

# 警察庁

National Police Agency

警察庁事務官採用案内

2024



# 警察庁

NATIONAL POLICE AGENCY



警察庁事務官採用案内 | 2024

国家公務員採用一般職試験（大卒程度・行政区分／高卒者・事務区分）

## 採用窓口

お問合せ先	所在地	電話番号	交通手段
警察庁 長官官房人事課	東京都千代田区 霞が関2丁目1番2号	(03)3581-0314 (直通)	東京メトロ丸ノ内線、日比谷線、千代田線 「霞ヶ関駅」下車 徒歩1分 又は 東京メトロ有楽町線「桜田門駅」下車 徒歩3分
北海道警察情報通信部 通信庶務課	札幌市中央区 北二条西7丁目	(011)251-0110 内線6032	JR「札幌駅」下車 徒歩15分
東北管区警察局 警務課	仙台市青葉区 本町3丁目3番1号 仙台合同庁舎B棟15階	(022)221-7181 内線2622	市営地下鉄「勾当台公園駅」下車 徒歩2分
東京都警察情報通信部 通信庶務課	東京都千代田区 霞が関2丁目1番1号	(03)3581-4321 内線60311	東京メトロ丸ノ内線、日比谷線、千代田線「霞ヶ関駅」下車 徒歩3分 又は 東京メトロ有楽町線「桜田門駅」下車 徒歩1分
関東管区警察局 警務課	さいたま市中央区新都心2番地1 さいたま新都心合同庁舎 2号館22階	(048)600-6000 内線2636	JR京浜東北線「さいたま新都心駅」下車 徒歩5分
中部管区警察局 警務課	名古屋市中区三の丸 2丁目1番1号 愛知県警察本部庁舎本館8階	(052)951-6000 内線2622	市営地下鉄名城線「市役所駅」下車 徒歩5分
近畿管区警察局 警務課	大阪市中央区大手前 3丁目1番41号	(06)6944-1234 内線2632	大阪メトロ谷町線・大阪メトロ中央線「谷町四丁目駅」下車 徒歩2分
中国四国管区警察局 警務課	広島市中区上八丁堀6番30号 広島合同庁舎1号館5階	(082)228-6411 内線2632	JR広島駅からバスセンター経由バスにて 「合同庁舎前」バス停下車
四国警察支局 警務・監察課	高松市サンポート3番33号 高松サンポート合同庁舎南館9階	(087)821-3111 内線2632	JR「高松駅」下車 徒歩3分
九州管区警察局 警務課	福岡市博多区東公園 7番7号 福岡県警察本部庁舎5階	(092)622-5000 内線2632	JR「吉塚駅」下車 徒歩5分 又は 市営地下鉄箱崎線「馬出九大病院前駅」下車 徒歩2分



# 警察庁事務官 について

警察庁事務官は、特に、庶務、給与、会計、福利厚生、鑑識資料の登録等の業務において、その中核となって活躍する存在であり、犯罪捜査等の警察権限の行使に関連する事務等を担当する警察庁警察官、警察独自の情報通信部門等を担当とする警察庁技官と一体となって、警察行政を担っています。

警察庁事務官は、警察庁本庁で採用される場合と各管区警察局又は東京都若しくは北海道警察情報通信部で採用される場合があります。

警察庁本庁で採用された場合は、警察庁内の各局部や附属機関に配属となるため、主に東京都内での勤務となりますが、地方機関等で勤務する場合があります。



## CONTENTS

### 第1部 組織紹介

警察機構図 ..... 4

### 第2部 警察庁本庁

活躍のフィールド ..... 7  
職員からのメッセージ ..... 9  
若手職員Q&A ..... 10  
職員の日 ..... 11

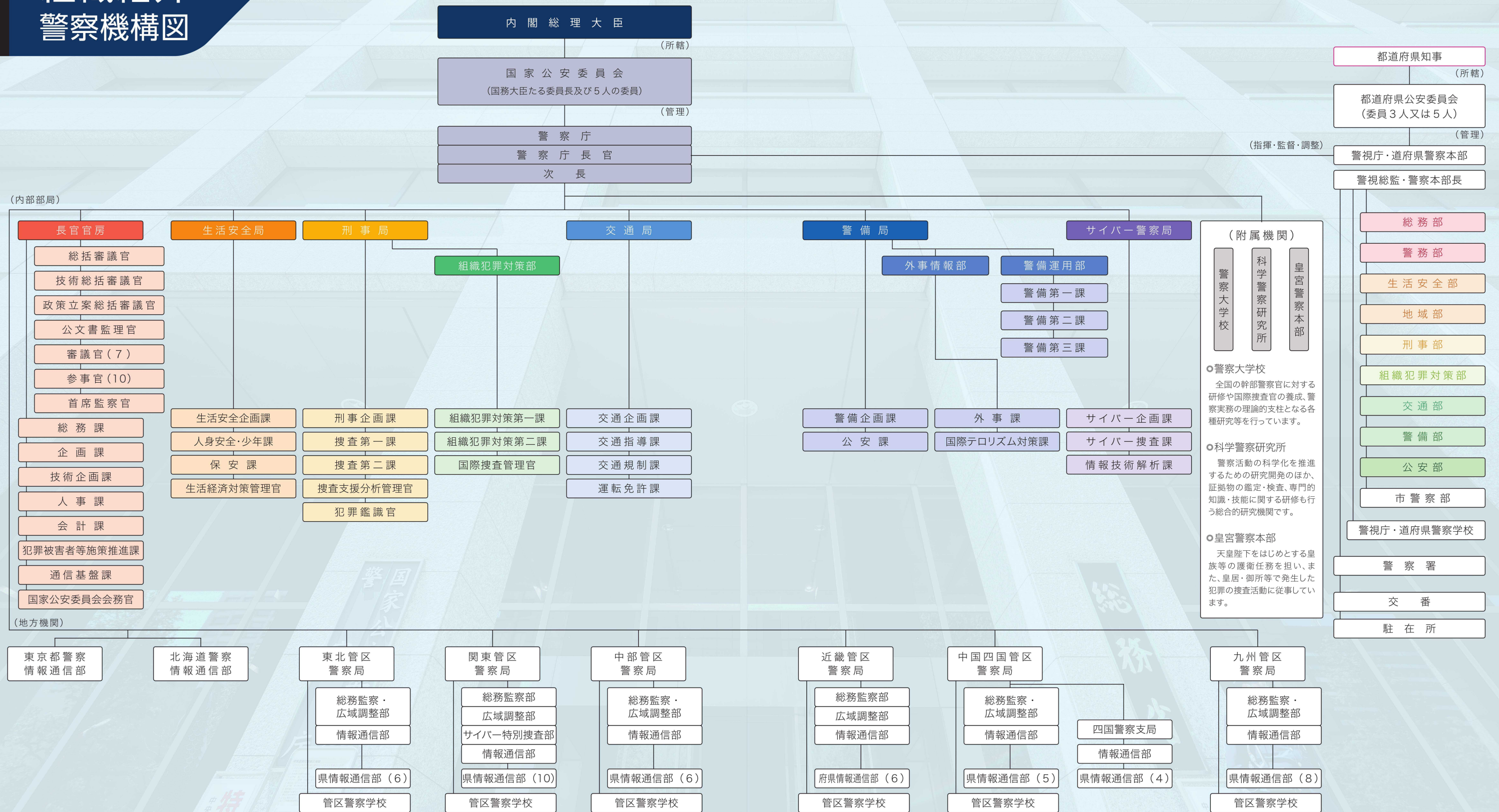
### 第3部 管区警察局 東京都北海道警察情報通信部

活躍のフィールド ..... 13  
職員からのメッセージ ..... 15  
若手職員Q&A ..... 16  
職員の日 ..... 17

### 第4部 特集

ワークライフバランス  
仕事と育児の両立のための支援制度 ..... 18  
勤務地等についてのQ&A ..... 19

# 組織紹介 警察機構図



## 警察の沿革

我が国の警察は、明治7年、当時の内務省に警保寮が設置されて以来、第二次世界大戦の終了まで、中央では内務省警保局、地方では知事によって管理運営されてきました。戦後の昭和22年に警察法が制定され、23年から国家地方警察と市町村自治体警察の二本立ての制度となりました。その後、29年に警察法が全面的に改正され、警察運営の単位が現在の都道府県警察に一元化されました。

## 国の警察機関

国の警察機関として、内閣総理大臣の所轄下にある国家公安委員会の管理の下に警察庁が置かれ、全国的な視野から治安維持の責務を担っています。「所轄」、「管理」とは、他省庁におけるような直接的な指揮監督関係との相違を意味する言葉で、その趣旨は、警察の政治的中立性を確保することにあります。また、警察庁は各種国際会議の主催・参加やICPO(国際刑事警察機構)への幹部の派遣等、「治安先進国日本」の警察として、各国警察との協力や、国際的な活動を積極的に行っています。

## 都道府県の警察組織

都道府県には、都道府県知事の所轄下にある都道府県公安委員会の管理の下に都道府県警察が置かれています。都道府県警察には、警察本部、警察署が設置されており、さらに、警察署の下部組織たる交番、駐在所のネットワークが全国に張りめぐらされ、安全で住み良い社会づくりを目指しています。

## 警察庁と都道府県警察の関係

都道府県警察はその管轄区域における一切の第一次的治安責任に任ざられています。警察庁は、全国警察組織の中核を占める中央官庁として、国家的・調整的見地から治安責任を担い、その所掌事務について都道府県警察を指揮、監督、調整しています。

## 警察庁とは

警察庁は、全国約30万人のマンパワーを擁する警察組織の中核機関であり、各種施策の企画立案等に当たるとともに、警視庁や道府県警察の指揮監督を行うことにより、個人の権利と自由を保護し、公共の安全と秩序を維持することを任務としています。



## 仕事のやりがい

国際捜査管理官付 係員

仕事のやりがい

私は国際捜査管理官付庶務係として、国際捜査業務に携わる職員の事務手続きの担当をしています。ここでは事案対応や国際会議等に伴う海外で活躍する職員も多く、その手助けを出来ることがやりがいの一つと感じています。また、職員が仕事をしやすい環境作りを行うことが必要だと感じており、常に相手が何を求めているか、効率を良くするためには何が出来るか、ということを中心に業務に取り組んでいます。業務以外にも、勤務制度や休暇制度等一人一人が多様な働き方をするための環境が整っているため、ワークライフバランスを充実させることが出来ます。警察組織には厳しいイメージを持っている方も多くいると思いますが、実際に入庁をしてからそのプレッシャーを感じたことはありません。私たちは、みなさんと一緒に働ける日を楽しみにしています。

## 警察活動の陰の立役者

技術企画課 係員

警察活動の陰の立役者

私は、警察庁幹部の秘書として、幹部のスケジュール調整、決裁・報告の受付、来客対応や課内庶務業務等幅広く業務を行っています。

秘書の仕事はまさに「縁の下の力持ち」と言えます。幹部の動きを把握した上で、効率的に業務を行えるよう臨機応変な対応が求められます。常に周囲の状況を把握し、一歩先の気配りを行うことが重要です。

業務の性質上、警察庁内外の多数の方と関わる機会が多く、名前と顔を覚えることは大変ですが、適切な対応が取れた際や感謝の言葉を頂けた時には、達成感とやりがいを感じます。

警察庁事務官は、秘書以外にも様々な業務があります。全国からこられた経験豊富な警察官や技官の方々と力を合わせ、警察活動を支える大切な仕事ができるのも警察庁事務官の魅力の一つです。また、様々な業務に携わることができるため、自身の才能や能力を発揮できる機会がとても多い職場です。

皆さんと一緒に働けることを心待ちにしています。



平成30年入庁



平成27年  
入庁

職員のために

人事課 主任

職員のために

私は人事課人事係の一員として、人事に関する業務に携わっています。

人事係の業務は、職員の採用、人事異動、給与関係など様々な業務があり、私は主に人事記録に関する作業や証明書の発行事務を行っております。人事記録に関する作業では、データの入力や確認を行い、また関係各所との調整などを行います。証明書の発行に関しては、就労証明書や退職証明書など職員の生活に必要な証明書を人事記録等を確認しながら発行しています。勉強の日々ではありますが、周りの同僚や上司に支えていただきながら、警察庁の職員のためになる業務をできているのかなと感じています。

警察庁事務官は警察組織で働く人を支える役割を担っているため様々な業務に携わることができます。困ったことがあっても同僚や上司がサポートしてくれます。みなさんとお会いできる日を楽しみにしています。

なくてはならない仕事

会計課 主任

なくてはならない仕事

私は会計課予算係の一員として、警察活動に必要な予算を積み上げ、財務省との折衝や国会の議決を経て最終的に予算を確保する業務を行っています。

「予算なくして物事は始められない。」初めて予算業務に携わった際に教えてもらった言葉です。国の機関として何かを実現するには、「人」、「物」、「金」が必要不可欠です。

予算係の業務はこれらのすべてに密接に関係しているため、なくてはならない仕事と言えますが、その一方で業務の内容は多岐にわたるため、最初は不安でいっぱいでした。

しかし、上司や同僚に気軽に相談し、助けを得ることができる職場環境であるため、現在は不安よりも、やりがいや達成感の方が大きくなっており、日々自身の成長を実感しながら業務に励んでいます。

警察庁は、やりがいのある仕事も多く、プライベートも大切にできる職場です。是非、皆さんも一緒に働いてみませんか。



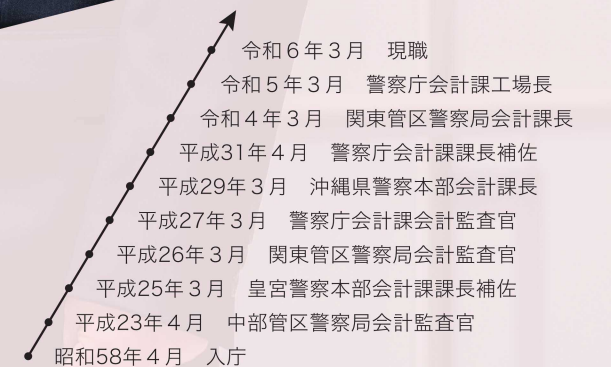
平成22年  
入庁

警察職員として、  
治安維持の一翼を担う



会計課装備室長 土橋 喜巳治

Dobashi Kimiharu



警察庁には、長官官房、生活安全局、刑事局(組織犯罪対策部)、交通局、警備局(警備運用部及び外事情報部)及びサイバー警察局という各部門がありますが、私が勤務する会計課は長官官房に属し、各部門に関係する予算及び決算業務、警察施設又は警察装備資機材等の整備・管理業務並びに契約業務等を担っています。

私は会計課装備室長として、各都道府県の現場警察活動で使用するパトカー・白バイを始めとする各種車両、水上のパトロールや水難者の救助等を行う船舶、大規模災害発生時に現場上空から官邸等へ映像を配信するヘリコプターの整備や警察官が使用する拳銃、機動隊員が使用する個人装備資機材等を整備する

とともに、現場のニーズに応えるため各種資機材の開発、改善に取り組んでいます。

また、入庁から42年の勤務年数のうち、30年あまりを会計分野で勤務し、各部門での勤務を経験してきましたが、会計課装備室の業務は警察の現場活動を資機材面で支える重要な業務であり、治安維持の一翼を担っていると実感できる業務であると考えます。

治安を守りたい、国民を守りたいと考えている方は、是非とも警察庁事務官として、やりがいと達成感を感じながら、一致団結した組織で充実した仕事を一緒にやりましょう。

Q 入庁の決め手は？

A 警察庁の業務説明会があり、警察庁事務官は、行政職員として国民の安全・安心に寄り添うことができることを知り、興味を持ちました。職員の方とお話をする機会があったのですが、その中で警察庁事務官一人一人が警察業務の一端を担うことを知り警察庁で働く上でのやりがいを感じることが出来ました。また、官庁訪問で関わった職員の方々が緊張している私に対して優しく笑顔で接して下さったということもあり、「こんな優しい先輩方の元で働けたらいいな」と強く思ったのも入庁の決め手になりました。



会計課 係員 | 令和4年入庁

Q 職場の雰囲気は？

A 警察組織と聞くと「上下関係が厳しい」というイメージを持たれやすいですが、上司や先輩方は分からないことがあると丁寧に教えてくださいましたし、親身になって相談に乗ってくれるので、一人で抱え込むことはありません。また、知識や経験が豊富な上司や先輩との関わりの中で、仕事に対する熱量に感化され、自分自身の仕事へのモチベーションを高めながら取り組む事が出来ています。さらに、福利厚生面も整っており、年次休暇も取得しやすいため、プライベートも充実できるので、風通しも良く、働きやすい職場だと感じます。



総務課 係員 | 令和5年入庁

Q 今の仕事の内容と苦労している点は？

A 私は現在、所属予算の執行、配分、要求に関する業務を担当しています。予算業務では、限られた予算内で効率的・効果的に施策等を執行するにあたり、関係法令の知識が必要になることや、金額に誤りがないか確認することもあるため、より正確性が求められます。特に、予算の配分が適切に行われなければ各都道府県警察の活動が困難になるため責任が伴いますが、その分やりがいを感じることができます。

不慣れな業務で苦労することも多々ありますが、上司や先輩の支えもあり、日々の業務に励むことができています。



総務課 係員 | 令和4年入庁

Q 志望者へのメッセージ

A 警察庁事務官の仕事は多岐に渡りますが、「第一線の警察職員」が安心して業務に取り組めるよう警察組織の基盤を支える緑の下の力持ちとして、誇りと使命感を持って働くことができます。また、警察庁は福利厚生の制度も整っており、公私ともに充実した生活を送ることができる職場です。私自身、上京し初めこそ戸惑うこともありましたが、年齢や立場の違う方々と関わりながら仕事を行うことで視野が広がり、充実感とやりがいを感じながら働くことができています。

警察職員の一員として、皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。



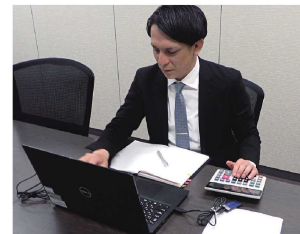
保安課 係員 | 令和5年入庁

10:00 出勤



普段の出勤は、子どもを幼稚園へ送ってから出勤するため、遅出勤務を活用して10時出勤としています。また、子どもの幼稚園の迎えをする必要があるときには、勤務時間を早めて8時出勤にするなどしています。勤務時間については、家庭や業務の状況を踏まえて早出遅出勤務を活用することにより、メリハリのある生活を送ることができています。

11:00 資料作成



予算の執行に係る資料作成を行います。予算の執行は政策ニーズを達成するための有効な手段の一つであり、その時々を適切に捉えたものとする必要があります。そのため、関係者の意見や上司にアドバイスをいただきながら資料を作り上げていきます。ここで準備した予算の執行が、現場の警察活動に直結する場合もあることから、緊張しながらもやりがいを感じて作業を行っています。

12:00 昼食

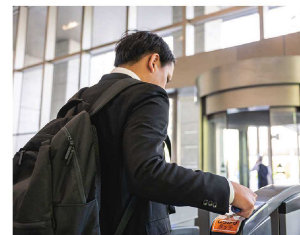
昼休みは業務中の緊張感が和らぐ時間であり、上司や同僚と雑談をしたりしながらリラックスした時間を送っています。

15:00 解析現場における検討



翌年度予算に要求する予定の資機材等に関する検討を、実際に資機材を使用する職員を交えて検討を行います。限りある財源を有効活用するため、実際に資機材を使用する職員と検討を行うことは非常に重要で、この検討で顕在化した課題については、それぞれが一旦持ち帰って課題解決に向けた精査を行うこととなります。

18:45 退庁

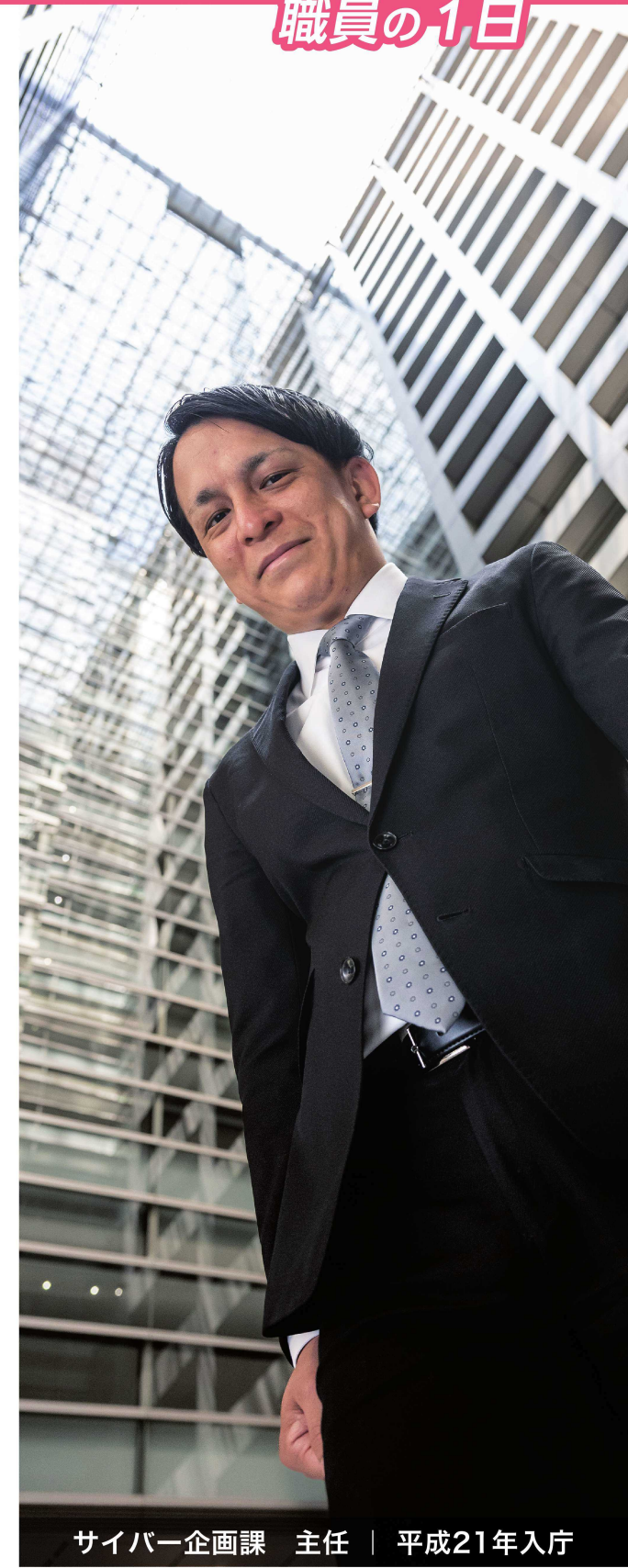


繁忙期は定時時間を過ぎることもありますが、基本的には定時時間に退庁するようにしています。帰宅後は、なるべく家事や娘の幼稚園の支度等を行い、家庭生活における役割も果たすように心がけています。退庁後や休日はプライベートな時間として家庭生活や趣味の時間を充実させることを心掛けています。

休日の過ごし方



休日の多くは家族で過ごしており、公園にお弁当を持って出かけて遊んだりしています。子どもの成長はとても早く、ついこの間までできなかったことが上手にできるようになるなど、子供の成長を感じられることが休日の楽しみになっています。休日のプライベート時間を充実させることにより、平日の業務のモチベーションを高めることができています。



サイバー企画課 主任 | 平成21年入庁

# 管区警察局 東京都・北海道警察情報通信部



## 管区警察局とは

警察庁の地方機関であり、警察庁と管区警察局の管轄区域内にある各府県警察本部との重要なパイプ役、調整役を果たしており、各府県警察の要請と全国又はその地域一体の警察運営の調整を図るなどしています。  
全国には、6つの管区警察局(東北、関東、中部、近畿、中国四国、九州)と1つの支局(四国)があり、管区警察局には附置機関として、管区警察学校があります。



## 東京都・北海道警察情報通信部とは

東京都警察情報通信部及び北海道警察情報通信部は、情報通信部門の地方機関のうち、管区警察局の管轄に属さずに警察庁が直轄する組織として置かれています。  
なお、東京都及び北海道以外には、管区警察局の出先機関として府県情報通信部が置かれています。



令和3年  
入庁

## 一人ひとりが輝ける職場

東北管区警察局警務課 主任

私は現在、東北管区警察局の人事係で勤務しています。  
人事系の業務は職員の採用活動、各種採用情報の発信、異動関係業務、職員の給与額の決定、制度関係の照会対応などを行っています。  
いずれの業務も「人」に密接に関わっており、誤りのないよう各種法律法令等に基づいて自分自身も一から学びつつ、係内で経験豊かな上司と情報を共有しながら、業務を進めています。  
私自身の入庁前の印象として、警察=厳しい人たちというイメージを抱いており、皆さんもそのような印象を抱いているかもしれません。実際の勤務を振り返ると、信念を持ちつつ、心優しく、ユーモア溢れる職員が多く、働きやすい環境の中、住みやすいまち作りの実現に向け、明るく、楽しく業務を行ってきました。  
身近な人が安心して暮らせるよう、皆さんも私達と一緒に働いてみませんか。

## 自身の成長を感じながら

関東管区警察局警務課 主任

私は、人事係として人事異動や給与の決定等の業務を行っています。どれも職員の生活に直結しているので、正確さを求められる一方、自分の仕事为谁かのためにしていることを実感できる点が魅力です。  
採用活動にも携わっており、業務説明会や面接に来た方の案内などで直接志望者の皆さんと関わる機会があります。その際には、自分の経験をもとにこの仕事の魅力を伝えることを心がけています。  
初めての業務でしたが、上司のご助力や豊富な研修により知識をつけることができました。いまだ勉強しながらの日々ですが、分かることが増えていくことがやりがいになっています。  
警察という大きな組織を支える警察庁事務官には、様々な業務があります。あなたの輝ける場所を見つけに、そして国民の生活を守るという使命のために、一緒に働いてみませんか。



令和2年  
入庁

## 警察の未来をつくる仕事

北海道警察情報通信部通信庶務課 主任

私は、人事教養係として職員の採用や新規職員の研修を担当しています。採用活動の頑張りが警察の未来を担う新規職員の採用に繋がるため、とてもやりがいのある仕事です。また、そうして採用した新規職員の研修も大切な仕事です。新規職員からも一番頼りにされる係であり、自分の指導や助言が彼らの成長につながると、とてもうれしく感じます。  
この仕事は採用志望の学生さんを始め、様々な方と交流する機会が多いため、明るく快活かつ真摯な対応を心がけています。  
警察庁事務官の仕事は人事教養だけではなく、給与・福利厚生や経理、物品管理など多岐にわたっており、様々な経験を積んで成長していくことができます。  
皆さんも是非、警察庁の一員となっていただければ幸いです。



平成31年  
入庁



令和3年  
入庁

## 警察活動を支える

中国四国管区警察局警務課 主任

私は現在、警務課の人事係及び給与厚生係に携わっています。人事係では、職員の採用、人事異動及び退職に係る業務を行っており、具体的には主に採用活動を行ったり、人事異動に係る記録やその整理をしています。給与厚生係では、給与支給に係る事務、災害補償事務やメンタルヘルスに係るセミナー等の案内などを担当しています。昨年度まで給与厚生業務を担当していましたが、人事係は初めて携わるため、上司や同僚に助けをいただきながら、日々業務を進めています。

いずれの業務においても個人情報を取り扱うため、責任が大きく対応に悩む場面も多々ありますが、細心の注意を払いつつ、上司や同僚と協力して正確に業務を遂行するよう心がけています。

事務官の業務は、人事係や給与厚生係のような、職員の生活や職場環境に直結する業務のほか、幅広く警察活動を支える業務です。皆さんとともに業務に携われる日を心待ちにしております。

## 警察組織の人事を担う

近畿管区警察局警務課 主任

私は近畿管区警察局長の警務課人事係において、人事に関する業務を担当しています。具体的には、採用や昇任に関する業務、人事記録の管理、勤務制度に関する業務、初任給や退職手当に関する業務などを行っています。

これらの業務は、職員の働き方や私生活に直接影響を及ぼすものであるため、慎重かつ正確に業務を行うことが求められます。時には困難に直面することもあります。警察組織を支えるという意志と責任をもって対処するよう心がけています。

他にも警察庁事務官には様々な業務がありますが、いずれも警察の使命を果たす上で重要な業務です。安全・安心な社会の実現のために、私たちと一緒に働きませんか。



令和3年  
入庁

## 国民の安全・安心を守るために

九州管区警察局警務課 主任

現在、人事係として、主に新規採用職員の研修支援や業務説明会の実施といった採用関係業務や職員の適性を踏まえた人事異動関係業務を担当しています。

職員の人生に関わる業務のため、正確さが求められ、程よい緊張感もあります。警察組織は、上下関係が厳しいというイメージがありましたが、上司や先輩は、相談しやすく優しい指導で支えてくれます。

人事担当として、いかに警察組織の魅力を皆さんに伝えられるか活発な議論等を行い、前例にとらわれることなく日々業務に取り組んでいます。

警察庁事務官の仕事は、現場で警察活動に従事する警察官や技官をサポートするとともにやりがいのある仕事です。国民の安全・安心を守る警察組織を支える一員として、皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。



令和3年  
入庁



## 警察活動を支える 重要なバイプレーヤー

県情報通信部は、警察活動に必要な不可欠な情報通信の確保やサイバー犯罪に利用された電磁的記録の解析などを担い、県警察と一体となって活動しています。先の大震災でも、迅速な現場出動により、映像の伝送や無線通信の確保を可能としました。

私は岩手県情報通信部の通信庶務課長として、職員の人事、給与及び福利厚生のほか、事業予算の執行や資機材物品の管理など、多岐にわたる業務の管理監督を行っています。どの業務も情報通信部の活動を支える重要でやりがいのある任務であり、誇りと使命感をもって日々の業務にあたっています。職員の公私のメリハリにも気を配り、働く職員が充実した生活を送れるような施策にも取り組んでいます。

皆さんも、私たちと共にスクラムを組み、日本の治安を守ってみませんか。

平成3年  
入庁

東北管区警察局岩手県情報通信部通信庶務課長

炭釜 利也 Sumigama Toshiya

## あなたの「活躍と成長」が 「安全・安心」を造る

警察庁の地方機関の一部にあたる「県情報通信部」では、県警察が行う活動を国の警察の立場から情報通信技術を活用して支援しており、私が勤務している「情報通信部通信庶務課」では、部の職員の給与・旅費の支給、物品調達・通信機器の整備工事契約、調達物品の管理などの業務を主軸とし、現場に出動し警察官の活動を支える部の職員の資機材の充実・活用や情報通信システムの機能向上を通して、県警察の活動を支援する一端を担っています。

また、こうした通常の業務に加え、大規模な国内・国際行事の開催や災害・重大事件の発生に関連し、資機材の援助、職員の応援派遣、関連自治体・企業との折衝などの業務を行っており、「警察庁事務官」の活躍は様々な場面で期待されます。

国民の安全・安心を守る業務に携わる使命感と緊張感が伴う中で、課員が安心して仕事ができる職場環境作りが心がかけるとともに、警察が取り扱う様々な事象に関連する業務への経験を通して、自身の成長を感じながら仕事をしています。

「警察庁事務官」としてのあなたの「活躍と成長」が、国民の「安全・安心」を造ります。



平成3年  
入庁

中部管区警察局岐阜県情報通信部通信庶務課長

木村 竜男 Kimura Tatsuo



Q 入庁の決め手は？

A 元々、警察関係の仕事に就きたいと考えて就職活動をしていた際に、情報通信部という警察の情報通信に関わるこの組織を知りました。事務系の職員として勤務がしたいという希望もあったため、警察活動の基盤となる重要な情報通信業務を警察庁事務官という立場で支えることができることに魅力を感じました。

また、国家公務員は県を跨いでの異動になるため様々な勤務地で仕事ができ、その度に沢山の経験ができると思い入庁を決めました。



関東管区警察局  
長野県情報通信部通信庶務課 係員  
令和5年入庁

Q 職場の雰囲気は？

A 説明会で感じたとおりの優しく落ち着いた方ばかりで、非常に風通しの良い職場です。警察と聞くと、上下関係が厳しく体育会系というイメージを持つ方が多いと思いますが、実際はその逆です。質問をすると丁寧に教えていただけます。そして、若手でも業務を任せてもらえることが多く、進捗を見守るとともに、難しい状況ではアドバイスをしていただき、日々成長できる環境です。また、休暇も取りやすく、公私ともに充実した日々を送ることができる働きやすい職場です。



近畿管区警察局  
大阪府情報通信部通信庶務課 係員  
令和5年入庁

Q 今の仕事の内容と苦労している点は？

A 私は現在、物品の購入・修繕の契約や、物品管理などの業務を行っています。物品の購入・修繕の契約では、外部の方と連絡を取り合うため、期限等を考慮した業務のスケジュール管理を徹底し、優先順位を考えながら仕事をするように努めています。

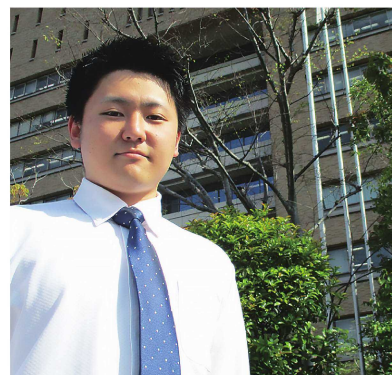
物品管理の業務では、適宜、物品の管理方法が変わることもあり、不安が生じることもありますが、上司や先輩の指導のもとで疑問を解消しながら、責任とやりがいをもって仕事をしています。



中国四国管区警察局  
山口県情報通信部通信庶務課 係員  
令和3年入庁

Q 志望者へのメッセージ

A 警察庁事務官は、警察官のように知名度が高い官職ではなく、また、現場で活動することもあまりありませんが、警察官や警察庁技官が現場で活動できるよう様々な面からのサポートを行っており、共に治安維持に貢献できる仕事です。また、警察庁では、ワークライフバランスを推進する様々な施策により、職員や家族の生活リズムに合わせた勤務や、休暇取得のしやすい職場環境でもあることから、仕事とプライベートを両立することができます。警察庁事務官として日本の治安維持のため、一緒に働ける日を楽しみにしています。



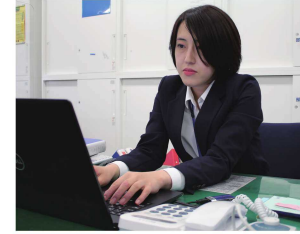
中国四国管区警察局  
四国警察支局徳島県情報通信部通信庶務課 係員  
令和4年入庁

08:30 出勤



勤務の開始時間は8時30分です。通勤中は音楽を聞いて元気を出しています。職場に着いた後はメールやスケジュール等の確認を行い、その日に行う業務について効率的に行えるよう準備をしています。運送業者の都合による物品納入時の着荷検査や物品の発送等の突発的な業務にも対応できるようにスムーズな業務遂行を心がけています。

08:45 物品管理・国有財産管理業務



私が所属している資材係では物品管理・国有財産管理業務を行っています。今日は国有財産についての前年度報告があるため、報告書を作成していきます。前年度において国有財産の財産価値の増減について帳簿への登記漏れがないかをチェックし、報告書を作成します。同時に警視庁と物品について協議を行ったり、倉庫整理、他課から提出された物品管理関係の書類・物品の現物確認を行います。日々の確認によって適切な物品管理をしています。

15:30 業務ミーティング



係内でミーティングを行います。ミーティングでは業務の進捗状況や今後の予定などを情報共有しています。情報共有をすることにより係内全体で業務に取り組んでいます。また日々の業務の中でも疑問点等があれば随時、上司に相談して対応しています。物品数が多い分、物品に関する案件も多いため、効率的かつ的確に仕事を行う能力が必要となります。そのため、日々、自分の能力を高めるよう努めています。

17:15 退庁



定時退庁に努めています。時期によっては残業することもあります。業務の分担・効率化を図り、残業をしないようにしています。退庁後は家の近くの商業施設でショッピングを楽しんだり、家でヨガやボクササイズをしています。また、料理をするのが好きなので自炊もしています。週末にはカフェでスイーツを食べてリフレッシュしています。



東京都警察情報通信部通信庶務課 係員  
令和4年入庁

休日の過ごし方

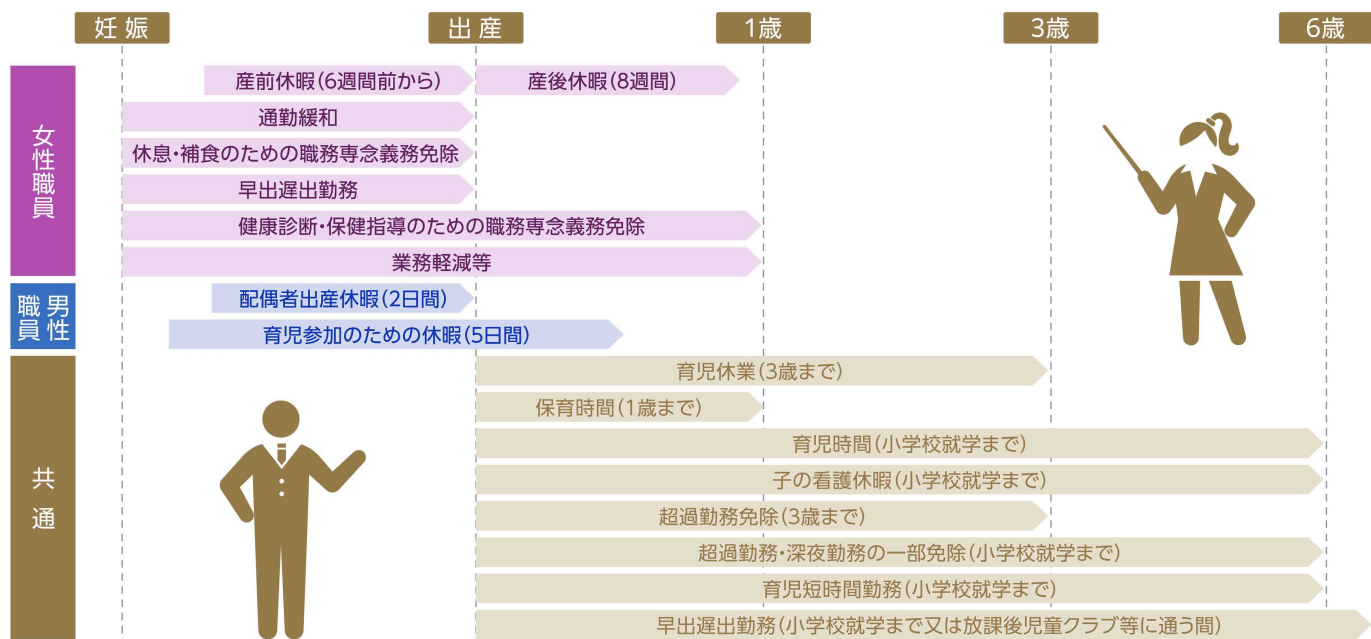


休日は自宅でゆっくり過ごすこともありますが、友人と食事やカフェに行ったり、音楽ライブに行くことが多いです。音楽ライブについては色々ですが邦楽ロックバンドを見に行くことが多いです。特に連休等に開催される音楽フェスには友人たちと一緒にいき、気持ちをリフレッシュします。

休日を満喫することで気持ちを切り替えることができ、仕事へのモチベーションを高めています。



仕事と育児の両立のための支援制度



女性職員から



警察庁人事課 係員 | 平成28年入庁

一日のスケジュール

05:30	起床、出勤準備、朝食・夕食準備
07:00	夫・子供起床
07:10	出勤
08:30	登庁（8：45 子供登園、夫出勤）
15:45	退庁
17:20	保育園お迎え
17:40	帰宅
18:30	夕食、入浴、子供との自由時間
21:00	寝かしつけ、家事
23:00	就寝

私は現在、人事課福利係で、職員の福利厚生などに関する事務を担当しています。

育児休業からの復職と同時に現在の所属に異動となり、早出勤務制度と休憩時間の短縮、育児時間を利用して勤務しています。

復職した当初は未経験の業務と育児の両立に不安がありましたが、周囲の理解があり、子育ての先輩方も多いため、仕事だけでなく育児に対しても相談しやすい環境、また、個人の都合に合わせて柔軟に活用できる勤務時間制度が充実しているために無理なく勤務することができており、とてもありがたいと思います。

突発的に休まなければならないときもありますが、そういった場合に備え、重要なことは前もって上司に共有しておいたり、1日の限られた時間の中でもできる作業は常に前倒して行い、期日に遅れることがないように努めています。

仕事と育児の両立は時間に追われ毎日があっという間ですが、保育園へ迎えに行ったときの嬉しそうな笑顔や、帰宅後にその日の出来事を話したり、寝る前にお気に入りの絵本を読んだりする子供との時間が以前よりも貴重に思うようになり、それが私にとって仕事に対する活力となっています。

警察庁は、妊娠中から出産後も継続して働くことができる充実した支援制度、活用しやすい環境があり、育児中の女性も活躍できる職場です。皆さんと一緒に警察庁で働ける日を楽しみにしています。



勤務地についての Q&A

Q 勤務地について教えてください。

**A** 【警察庁本庁採用者】  
警察庁内の各局部や附属機関に配属となるため、主に東京都内での勤務となりますが、地方機関等で勤務する場合があります。

【各管区警察局等採用者】

管区警察局又は警察支局で採用された場合はそれぞれの本局及びその管轄区域内の府県で、東京都警察情報通信部又は北海道警察情報通信部で採用された場合はそれぞれの採用地での勤務となりますが、警察庁等で勤務する場合があります。

Q 研修制度について教えてください。

**A** 業務の「戦力」としての活躍が期待されているため、採用直後に新任研修を受けるほか、昇任の都度、必要な研修を受けるなど、系統的に能力の向上が図られています。また、情報通信部門等の各分野において必要な研修、教養を受ける機会も用意されています。

Q 休暇制度はどのようなものですか？

**A** 年間20日間（採用年は15日間）の年次休暇のほか、3日間の夏季休暇があります。結婚休暇等の制度もあり、いずれも有給休暇となっています。

Q 仕事と子育てを両立するための制度にはどのようなものがありますか？

**A** 育児休業のほか、産前休暇・産後休暇、配偶者出産休暇、育児参加のための休暇、育児短時間勤務、早出遅出勤務、子の看護休暇等の制度が整っています。

Q 福利厚生はどうなっていますか？

**A** 共済組合制度があり、各種保険、短・長期給付事業等、職員が安心して快適に職務に専念できるよう福利厚生の充実を図っています。また、各種契約施設を割引で利用することができます。

男性職員から



中国四国管区警察局会計課 係長 | 平成30年入庁

一日のスケジュール

06:00	起床、家事、出勤準備
06:30	子供起床、朝食、登校準備、ゴミ出し
07:20	出勤
08:15	登庁
17:45	退庁
19:00	夕食、お風呂
20:00	子供との自由時間
22:00	家事
23:30	就寝

私は現在、中国四国管区警察局会計課の予算係長として管内の各県警察を含めた国費の予算管理や必要経費の要求等に関する業務を担当しています。

昨年の9月に第3子が誕生し、約2ヶ月間育児休業を取得しました。出産日は日曜日でしたが、無事産まれたことを上司に報告すると、上の子どもたち2人の世話をするための特別休暇を別途勧めてもらい、翌日から早速取得することが出来ました。小学生の長女と2歳になる前の長男は各々生活リズムも違っており、慌ただしく毎日が過ぎていきました。しかしながら、育児休業取得前から、家族の予定や都合に合わせて積極的に休暇を取得できるような配慮がなされていた為、家事育児に対する不安はなく、より充実した家族の時間を過ごすことが出来ました。

育児休業からの復帰後は業務量が過重とならないよう、引き続き周囲の方々が協力していただき、仕事と家庭を両立させることが出来ています。

このように、警察庁では組織として仕事と育児の両立ができるよう職員を支援する制度が構築されており、その制度を活用しやすい職場環境がとても魅力的です。国民の安心・安全を守るやりがいのある仕事と、出産・育児という人生において大きなライフイベントを両立できる職場ですので皆さんも是非、警察庁事務官として一緒に働いてみませんか。

